

厚生労働科学研究費補助金（新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業）  
分担研究報告書

日系ペルー人におけるインフルエンザ接種行動

研究分担者：小島原 典子（東京女子医科大学医学部 衛生学公衆衛生学第二准教授）  
共同研究者：土田 マリサ（東京女子医科大学医学部 衛生学公衆衛生学第二大学院生）  
共同研究者：清原 康介（東京女子医科大学医学部 衛生学公衆衛生学第二助教）  
共同研究者：山口 直人（東京女子医科大学医学部 衛生学公衆衛生学第二教授）

研究要旨

15歳以上の日系ペルー人を対象にインフルエンザワクチンの接種率と接種行動に関連する因子を検討した（2013/14シーズン、横断研究）。2013年12月より調査を開始し、目標は日本在住群、日本移住後ペルー帰国群、来日したことがない日系ペルー人それぞれ200人、計600人である。Survey Monkeyを用いたインターネット調査で、Face Book（FB）、日系ペルー人協会、ペルー大使館の協力を得て行う。調査は匿名で行い、調査項目は、今シーズンのインフルエンザワクチン接種状況、基礎疾患、家族構成、雇用形態、日本在住年数、最終学歴、収入、ソーシャル・キャピタルなどを調査した。2014年3月末まで調査を行う予定だが、2013年12月20日現在、76の調査結果から、43の有効回答が得られている。

A. 研究目的

南半球のペルーではインフルエンザは7-8月から12月ごろまで流行がみられる年が多い（図1）。5歳以下の幼児、65歳以上の高齢者、妊婦、透析などの慢性疾患患者は原則として無料でワクチンが提供されるが、一般に接種については消極的な傾向がある。日本在住の日系ペルー人は、ペルー在住の日系ペルー人と比較してインフルエンザワクチン接種率が変化するか検討する。その接種行動は家族構成、雇用形態、日本在住年数などの社会的因子と関連があるかについても検討する。

B. 研究方法

2013年12月より日系ペルー人を対象とした匿名のインターネット調査をSurvey Monkeyを利用して開始した。スペイン語と日本語による参加を依頼する説明文書と調査のURLを記載して日系ペルー人コミュニティにe-mailにて送付し、知人への紹介を依頼した。同時にFB上に本調査のアプリを作成して回答を依頼するとともにシェアにて拡散を依頼した。ペルー大使館、群馬県、茨城県、愛知県、ペルー国内の日系ペルー人協会に調査への協力を得て、日系ペルー人向け移動健康相談会場での調査も併せて行う予定である。

対象は15歳以上の日系ペルー人で、移民として来日し現在日本に住んでいる日系ペルー人と、

来日後ペルーに戻った日系ペルー人、来日したことがない日系ペルー人の3群でそれぞれ200名、合計で600名の回答を目標とする。

調査期間は、2013年12月から2014年3月までで、調査項目は、（1）年齢、婚姻、家族、雇用、住居などに関する社会的要因、（2）ペルーから日本への移住の要因、（3）ソーシャル・キャピタルについて<sup>1)</sup>、（4）2013年のインフルエンザワクチン接種の有無を含めた健康状態についての計35問の自記式調査で、インターネットの接続、経験がない対象者には代理回答を許可する。インフルエンザワクチンを接種した群には、誰に勧められて接種したのか、接種しないと答えた群にはその理由を択一と自由記載で回答してもらう。

インフルエンザワクチン接種と社会因子についてMLWiNを用いたマルチレベル解析にて解析する。

C. 研究結果

2013年12月20日現在、76の調査結果から、43の有効回答が得られ、調査を継続中である。

D. 考察

ペルーでは、幼児を含め日本よりも広く無償でインフルエンザワクチンが提供されているが、インフルエンザワクチン接種率は60歳以上で45%と低い（2013年1月から10月）<sup>2, 3)</sup>。日

本では市町村による補助があるとはいえ有償となることが多いが、日本に定住する日系ペルー人コミュニティではインフルエンザワクチン接種は変化するのかを検討する。また接種行動に関連する因子から、日本社会への適応との関連を明らかにしたいと考えている。

#### E. 結論

#### 参考文献

- 1) De Silva, M. Harpham, T. et al. Psychometric and cognitive validation of a social capital measurement tool in Peru and Vietnam. *Social Science & Medicine* 62 (2006) 941–953.
- 2) Gomez, J. Gutierrez V, Laguna A. Vigilancia de influenza y otros virus respiratorios (OVR), Peru, SE 15 del 2013. *Bol. Epidemiol (Lima)*. 2013;22(15):281-286.
- 3) Ministerio de salud de Peru, Oficina general de estadística e informática, cobertura de vacunación de influenza

estacional. Enero a Octubre de 2013. [http://app.minsa.gob.pe/bsc/detalle\\_indbsc.asp?lcind=21&lcobj=4&lcper=1&lfreg=1/12/2013](http://app.minsa.gob.pe/bsc/detalle_indbsc.asp?lcind=21&lcobj=4&lcper=1&lfreg=1/12/2013) Last accessed: 12/27/2013.

#### F. 健康危険情報

なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

なし

##### 2. 学会発表

なし

#### H. 知的財産権

##### 1. 特許取得

なし

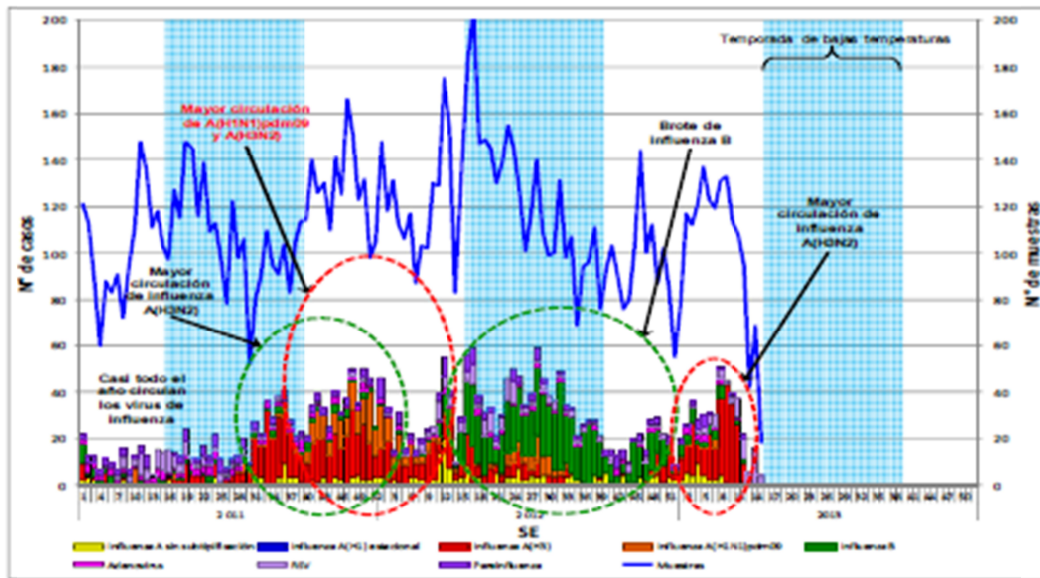
##### 2. 実用新案登録

なし

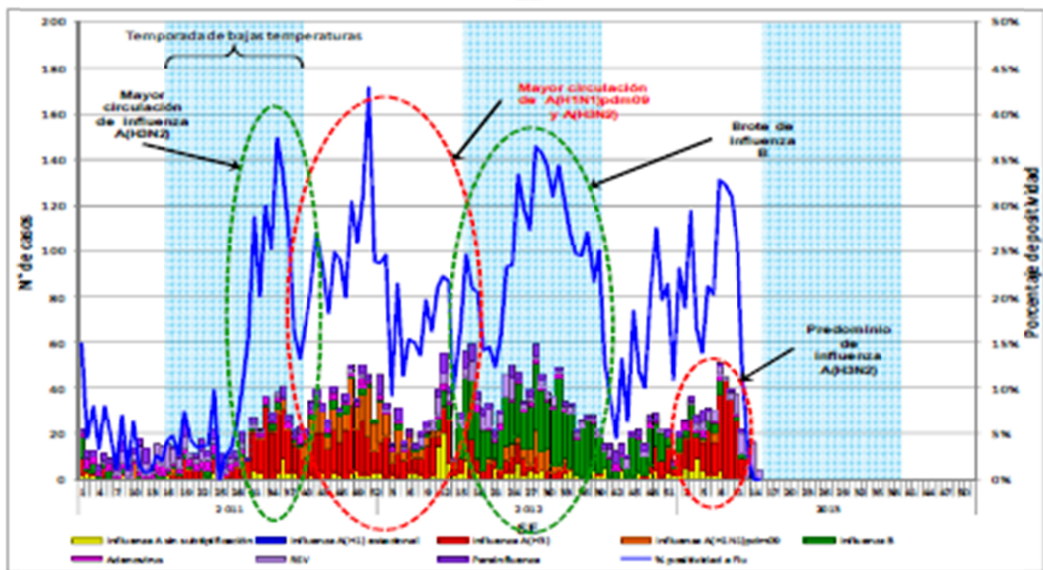
##### 3. その他

なし

図1 ペルーにおける 2011/12、2012/13 シーズンのインフルエンザの流行状況



A



B

(\*) Fuente: Sistema Nacional de Vigilancia Epidemiológica en Salud Pública - DGE - MINSA y NAMRU - 6 (SE. 12).